

動物タイズのこたえ

正解は、「耳をパタパタ動かして体温を下げる」です。ゾウは暑いとき、耳をパタパタと動かして耳の裏にある血管に空気を当てて、血液を冷やします。耳の裏で冷やされた血液が体内を巡ることで、全身の体温を下げる事ができるのです。他にも、水浴びや泥浴びをして体温調節をすることもあります。夏の動物園に来たときは、ぜひゾウの行動を観察してみてくださいね。



ニホンザリガニって知ってる？

ニホンザリガニとは

北海道の身近な生き物にも暑さに弱い動物がいます。それがニホンザリガニです。ニホンザリガニは北海道、青森県、秋田県、岩手県に生息している日本の固有種です。大きさは4~6cmほどで、きれいな水環境の湖沼や流れの緩やかな沢などに生息しています。そして、夏は20℃以下、冬は凍らないという水温で生活しています。日中は石や木の下などに隠れ、夜になると活動をする夜行性です。主に落ち葉を食べていますが、ミミズなども食べる雑食性です。

円山動物園での取り組み

円山動物園ではニホンザリガニの保全活動を実施しています。ニホンザリガニを飼育して、繁殖技術の確立や、まだわかっていない生態についての研究などを行っています。ニホンザリガニは、動物園センターの情報ホールで展示しています。



開園時間	3月1日~10月31日...午前9時30分~午後4時30分 11月1日~2月末日...午前9時30分~午後4時
休園日	毎月...第2、第4水曜日(祝日の場合は翌日) ※8月は3日、24日 4月・11月...第2水曜日を含むその週の月~金曜日 12月...29~31日
料金	大人年間パスポート/2,000円 団体(30名以上)/720円 大人/800円 高校生/400円 小人(中学生以下)/無料 駐車料金 普通車/1回700円

飼育動物数 (2022年4月末時点)		
哺乳類	49種	256点
鳥類	40種	138点
爬虫類	47種	292点
両生類	15種	244点
魚類	1種	3点
総計	152種	933点

札幌市円山動物園公式HP
https://www.city.sapporo.jp/zoo/
札幌市円山動物園 TEL011-621-1426

動物取扱業に関する表示
氏名:札幌市円山動物園 園長 神 賢寿
事業所の名称:札幌市円山動物園
事業所の所在地:札幌市中央区宮ヶ丘3番地1
動物取扱業の種別(登録番号):展示(札幌動セ登録第437号)、販売(札幌動セ登録第1081号)、保管(札幌動セ登録第1082号)、貸出(札幌動セ登録第1083号)、訓練(札幌動セ登録第1084号)
登録年月日:平成19年5月21日(展示)、平成24年5月21日(販売、保管、貸出、訓練)
有効期限の末日:平成34年5月20日(令和4年5月に更新申請済み)
(展示、販売、保管、貸出、訓練)
動物取扱責任者:山本 秀明



さっぽろ
円山動物園
Sapporo Maruyama Zoo
だより
2022
Vol. 177
夏号



熱中症に
きをつけよう!

動物たちの 暑さ対策

暑い日の動物たちは？

気温が高くて暑い時、私たち人間はどのようにして乗り越えるでしょうか。薄着をしたり、エアコンをつけたり、アイスを食べたり…。様々な工夫をしたいと思います。動物たちも人間と同じように暑さを乗り越えるために、いつもとは違う行動をとることがあります。今回は動物たちの暑さ対策について、注目してみましょう。

ヒトの場合

ヒトは全身で汗をかくことができるため、汗をかいて体温を下げるすることができます。汗をかくのが嫌いな人もいるかもしれませんが、汗をかくことは、ほ乳類の一種である私たちにとって基本的な反応であり、体の環境を保つためにとても重要な役割をもっています。



ハイロカンガルーの場合

だ液には、口の中の環境を整えたり、食べ物を飲み込みやすくするなど様々な役割がありますが、ハイロカンガルーのだ液には体温を下げる役割があります。腕の表面に沢山の血管が通っているため、暑いときは腕を舐めることで血液を冷やし、体温の上昇を抑えます。



ユキヒョウの場合

暑いときは口を開けて呼吸をします(開口呼吸)。こうすることで、体の中の暖かい空気を外に逃がします。ユキヒョウと同じネコ科動物のイエネコでは、開口呼吸は呼吸が苦しい時のサインのひとつと言われますが、ユキヒョウの開口呼吸は暑いだけの場合がほとんどです。



モモイロペリカンの場合

ペリカンのくちばしの下にはのど袋がついています。エサとなる魚を一気にすくいあげる際に役立ちますが、暑い日はのど袋を小刻みにゆらすことで、袋に流れる血液を冷やし体温を調節することもできます。



暑さが苦手な動物たち

動物園には、世界中の様々な環境で暮らす動物が飼育されています。その中には暑さが苦手な動物も。動物園ではどのような暑さ対策をしているか見てみましょう。

ホッキョクグマ

暑さが苦手なホッキョクグマは、ホッキョクグマ館で涼しく過ごすための工夫がされています。



とても細かい水がまるで霧のように出てくる装置(ミスト)で空気中の温度を下げます。



屋内には冷房がついていて室温25℃に設定されています。ホッキョクグマたちは、屋外と屋内を自由に入出入りできます。



地面には草が生えていて涼しいです。

レッサーパンダ

レッサーパンダはヒマラヤと中国南部の山地に生息し、涼しい気候を好みます。レッサーパンダを飼育している高山館では、冬の間にも積もった雪を貯蔵し、その雪が融けた水で屋内を冷やしています。室温は25度に設定されており夏でも快適です。今年はレッサーパンダが屋外でも快適に過ごせるように日陰になる場所を作っているところです。



雪が溶けすぎないように断熱材で覆っています

動物クイズ! ゾウは暑いときどうするの？

ゾウは人間のように全身に汗をかいて体温を調節することができません。ここで、問題です。汗をかくことができないゾウは暑いとき、どのようにして体温の調整をしましょうか。こたえは裏面にあります



やってみよう!

円山動物園にいる好きな動物の暑さ対策を見つけて、絵や文でかいてみよう!
★動物はなにをしていたかな?飼育しているお部屋はどうなっていたかな?

選んだ動物
